



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 テクノメディカ  
コード番号 6678 URL <http://www.TechnoMedica.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 實吉 政知  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経営管理部長 (氏名) 野田 哲

TEL 045-948-1961

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	5,895	3.7	1,294	3.6	1,295	3.6	853	7.4
26年3月期第3四半期	5,685	5.6	1,249	13.2	1,250	13.1	794	11.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	97.46	—
26年3月期第3四半期	90.71	—

(注)当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき300株の割合で分割し、単元株式数を100株とする単元株制度を採用しております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
27年3月期第3四半期	13,282		11,712		88.2	
26年3月期	13,845		11,147		80.5	

(参考)自己資本 27年3月期第3四半期 11,712百万円 26年3月期 11,147百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年3月期	—	0.00	—	33.00	33.00
27年3月期	—	0.00	—		
27年3月期(予想)				33.00	33.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,019	11.3	2,302	6.8	2,306	6.8	1,447	6.8	165.18

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期3Q	8,760,000 株	26年3月期	8,760,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年3月期3Q	99 株	26年3月期	58 株
----------	------	--------	------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	8,759,937 株	26年3月期3Q	8,760,000 株
----------	-------------	----------	-------------

当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき300株の割合で分割し、単元株式数を100株とする単元株制度を採用しております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第3四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、政府・日銀による経済対策及び金融政策を背景に、緩やかな回復基調を維持しつつも、消費増税の影響等による消費マインドの低下、円安の進行による輸入原材料価格の上昇など懸念材料も多く、先行きの不透明な状況で推移しました。

国内医療業界においては、平成26年4月1日の診療報酬改定が0.1%のプラス改定であったものの、消費税引き上げに伴うコスト補填分を除けば実質1.26%のマイナスであることから、この改定による影響を見きわめようと、医療施設において設備投資を抑制する動きが見られるなど、厳しい状況が続きました。

このような経営環境の中で、当社では採血管準備装置の主力機種であるBC・ROBO-8000RFID、全自動尿分取装置UA・ROBO-2000RFIDに加え、健診施設・クリニック向けの卓上型採血管準備装置BC・ROBO 6を前期より製品ラインナップに追加し、積極的な販売活動を展開してまいりました。

その結果、当第3四半期累計期間の売上高は5,895,813千円(前年同期比3.7%増加)となりました。

国内市場において、採血管準備装置および消耗品の販売が順調に推移し、売上高は前年同期比増となりました。また、当第3四半期累計期間の総売上高に対する海外売上高の占める割合は、前年同期比0.8ポイント増加し7.7%となりました。

利益面に関しては、売上原価の増加により売上総利益は2,936,305千円(前年同期比0.7%減少)、研究開発費の発生時期がずれ込んだこと等により販売費及び一般管理費は1,641,674千円(前年同期比3.8%減少)となり、営業利益は1,294,630千円(前年同期比3.6%増加)、経常利益は1,295,213千円(前年同期比3.6%増加)、四半期純利益は853,760千円(前年同期比7.4%増加)となりました。

#### <品目別の販売状況>

##### ・採血管準備装置

当第3四半期累計期間における採血管準備装置の売上高は2,486,600千円(前年同期比8.2%増加)となりました。

国内市場においては、販売案件を着実に捕捉し、2,288,257千円(前年同期比9.1%増加)となった一方、海外市場においては、景気の低迷が続く欧州市場において販売が伸び悩んだこと等により、198,343千円(前年同期比1.2%減少)となりました。

##### ・検体検査装置

当第3四半期累計期間における検体検査装置の売上高は322,970千円(前年同期比31.8%減少)となりました。

前期に大手製薬会社向け電解質分析装置のスポット売上があったため、国内市場の売上高は281,732千円(前年同期比35.7%減少)となりましたが、海外市場では、アジア市場において販売が好調であったことなどから、売上高は41,238千円(前年同期比15.0%増加)となりました。

##### ・消耗品等

当第3四半期累計期間における消耗品等の売上高は3,002,842千円(前年同期比6.7%増加)となりました。

装置の累計販売台数の増加により、消耗品等の売上は国内外ともに堅調な推移を続け、国内市場における売上高は2,791,137千円(前年同期比5.0%増加)、海外市場における売上高は211,704千円(前年同期比35.0%増加)となりました。

##### ・その他

当第3四半期累計期間において、その他の売上高は83,400千円(前年同期比14.7%減少)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産の残高は13,282,443千円となり、前事業年度末比563,508千円減少しました。これは主に、売掛金の回収が順調に進んだことにより、売上債権が661,285千円減少したことによるものであります。

当第3四半期会計期間末の負債の残高は1,570,354千円となり、前事業年度末比1,128,096千円減少しました。これは主に、平成26年3月期第4四半期において販売をおこなった製品仕入に係る支払が滞りなく進んだことにより仕入債務が573,610千円減少したことによるものであります。

当第3四半期会計期間末の純資産の残高は11,712,089千円となり、前事業年度末比564,588千円増加しました。これは配当金の支払いが289,078千円、四半期純利益が853,760千円であったことによるものであります。なお、自己資本比率は88.2%となり、前事業年度末比7.7ポイント増加しました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月14日付の平成26年3月期決算短信で発表した平成27年3月期通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,119,062	6,412,767
受取手形	783,984	1,085,562
売掛金	3,434,973	2,472,109
商品及び製品	1,543,019	1,345,580
仕掛品	90,757	184,850
原材料及び貯蔵品	68,120	85,675
前払費用	9,984	13,904
繰延税金資産	130,017	73,867
その他	3,967	816
貸倒引当金	△75,348	△73,792
流動資産合計	12,108,540	11,601,343
固定資産		
有形固定資産		
建物	892,800	892,800
減価償却累計額	△435,422	△457,284
建物（純額）	457,377	435,515
構築物	4,077	4,077
減価償却累計額	△3,178	△3,265
構築物（純額）	898	812
機械及び装置	148,500	158,650
減価償却累計額	△10,116	△40,507
機械及び装置（純額）	138,383	118,142
工具、器具及び備品	103,129	101,426
減価償却累計額	△66,907	△66,479
工具、器具及び備品（純額）	36,222	34,947
土地	787,326	787,326
有形固定資産合計	1,420,208	1,376,745
無形固定資産		
特許権	2,025	1,517
商標権	866	716
ソフトウェア	31,478	29,775
電話加入権	1,177	1,177
無形固定資産合計	35,547	33,187
投資その他の資産		
出資金	7,510	7,510
繰延税金資産	148,016	138,953
長期未収入金	65,896	35,746
その他	126,128	124,702
貸倒引当金	△65,896	△35,746
投資その他の資産合計	281,655	271,166
固定資産合計	1,737,411	1,681,099
資産合計	13,845,952	13,282,443

（単位：千円）

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,492,992	919,382
未払金	175,973	86,491
未払法人税等	518,523	34,449
未払消費税等	19,799	99,245
未払費用	54,321	61,445
預り金	8,673	26,398
賞与引当金	112,000	51,900
役員賞与引当金	29,000	—
その他	1,129	1,168
流動負債合計	2,412,414	1,280,481
固定負債		
役員退職慰労引当金	220,685	236,960
製品保証引当金	56,100	43,592
その他	9,251	9,319
固定負債合計	286,037	289,872
負債合計	2,698,451	1,570,354
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,069,800	1,069,800
資本剰余金	967,926	967,926
利益剰余金	9,109,897	9,674,580
自己株式	△122	△217
株主資本合計	11,147,500	11,712,089
純資産合計	11,147,500	11,712,089
負債純資産合計	13,845,952	13,282,443

（2）四半期損益計算書  
（第3四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年12月31日）	当第3四半期累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年12月31日）
売上高	5,685,380	5,895,813
売上原価	2,728,753	2,959,508
売上総利益	2,956,627	2,936,305
販売費及び一般管理費	1,707,157	1,641,674
営業利益	1,249,470	1,294,630
営業外収益		
受取利息	788	820
受取配当金	—	27
その他	623	580
営業外収益合計	1,411	1,429
営業外費用		
支払利息	648	68
保険解約損	—	736
その他	—	42
営業外費用合計	648	846
経常利益	1,250,233	1,295,213
税引前四半期純利益	1,250,233	1,295,213
法人税、住民税及び事業税	403,875	376,240
法人税等調整額	51,737	65,212
法人税等合計	455,612	441,452
四半期純利益	794,620	853,760



（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

当社は、医療機器及び、これら装置で使用する消耗品の製造、販売を主たる事業とする単一セグメントであるため、セグメント情報は作成していません。